

Kaneko Yukio

金子 幸生

NIKKEN ホールディングス
社長



九州・沖縄を担うトップ群像

MEMO

- 1968年4月16日生まれ
- 福岡市出身
- 西南学院大学法学部卒

92年福岡地所に入社。95年に日建建設に転身、2003年社長に就任。22年10月NIKKENホールディングスを設立、社長に就任。福岡市建設業協会会長、福岡県建設業協会副会長、九州住宅産業協会副理事長などを務める。第2回「NIKKEN・HD杯ゴルフトーナメント」を開催。

「将来を見据えた経営基盤を構築する」



当社の営業地盤である福岡都市圏における建設市況は、堅調に推移している。天神ビッグバンや博多コネクティッドなどで都心部のオフィスビルの建て替えが進んでおり、その影響が周囲にまで及んでいる格好だ。地場デベロッパーによる分譲および賃貸マンション、ホテル開発なども活発で、民間部門の受注を強化していく。

民間工事が好調な分、公共工事にはなかなか手が回らないのが実情だ。持続的な成長を図っていくためにも、民間・公共の割合をバランス良くしていきたい。

組織的には、傘下の三京の社長に日建建設のプロパー社員を抜きした。ホールディングス体制移行によるガバナンス強化の一環であり、権限と責任を明確にすることで経営判断のスピードアップひいては業容の拡大を目指す。

これに機に、若手・中堅社員の抜きも図っていく。当社には、資格取得に取り組むなどやる気のある社員が多いことから、そうした人材を責任のある立場に引き上げて部長・役員になる人材を育てていくことで、4～5年後をにらんだ組織体制を構築していく。